

## 日豪協働研究 STEM プログラムにオンラインで参加しました

11月14日(火)本校の生徒が La Trobe University/JAXA 主催の日豪協働研究 SPACE STEM program (オーストラリア・ビクトリア州政府推進)にオンラインで参加しました。本校生徒10名(2年生5名、1年生5名)とオーストラリアの生徒20名が参加し、La Trobe Universityの教授による導入で、「人間が月で生活するために必要なもの」について講義を受け、放射線の種類と素材別の透過度を測定するオンライン実験を行いました。その後、自分たちが考える「月面基地」をパワーポイントで作成して、オンラインで発表し合って研究協議した。大学内の分析機器を遠隔で操作する科学実験を行うなど、オンラインでありながら、臨場感があり対話型プログラムとなりました。



La Trobe Universityの実験室と直につながった、放射線照射と吸収素材の実験の様子



オーストラリア生徒の月面基地モデル説明



本校生徒の宇宙基地モデルの説明

参加した生徒のアンケートでは、「科学的なものの見方や考えを深めるきっかけとなった」「海外とのやり取りで、自信がもてた」と全員が参加してとても良かったと答えています。